

平成 29 年度

# 入間市青少年異文化体験訪問団 派遣事業報告書

【姉妹都市：ドイツ・ヴォルフラーツハウゼン市】



期 日 平成 29 年 8 月 1 日 (火) ~ 8 月 9 日 (水)



入 間 市



入間市国際交流協会

# ドイツ・ヴォルフラーツハウゼン市

## 概 要

【姉妹都市提携年月日】 1987（昭和 62）年 10 月 14 日

【人口】 約 18,500 人

【面積】 8.74 k m<sup>2</sup>（豊岡地区程度）

【地理】 ミュンヘンの南約 30 k m・標高約 600m

【産業】 軽工業・手工業・日本へも輸出をしているシール（器を密封する）工場があります。また、牧畜も盛んです。

【観光】 <sup>いかだ</sup>筏下り・自然美・キャンプ場など各種スポーツ施設

【経緯】

入間市は、市制施行 20 周年記念事業の一環として、海外の都市との姉妹都市提携を検討していました。

そこで候補として挙げられたのが、市内にある武蔵野音楽大学と縁のあったヴォルフラーツハウゼン市でした。両市は東アジアと西欧とに遠く離れて位置しており、人口もヴォルフラーツハウゼン市は入間市の 8 分の 1 程度と大きな差がありました。しかし、共に東京とミュンヘンという大都市の近郊都市であり、共に市内に河川が流れ、共に音楽ホールを有するなど共通点も多く、姉妹都市提携を妨げるものはありませんでした。また、ヴォルフラーツハウゼン市は入間市の目指す「香り豊かな緑の文化都市」のイメージに相應しい都市でした。

そして、昭和 62 年 10 月 14 日に姉妹都市提携が行なわれました。

その後、青少年異文化体験訪問団、市制施行周年式典・万燈まつりをはじめとする各種行事へ訪問団などを相互に派遣しています。

提携 25 周年の時に、夜空に輝く Wolfratshausen の星の様に絶えることなく永遠に輝き続けることを誓った両市の交流は、平成 29 年に姉妹都市提携 30 周年を迎えました。

# 目 次

○ 訪問団員名簿	1
○ 事業日程表と行動予定表	2～4
○ メンバー紹介	5～9
○ お世話になった方々	10～18
○ 行動の記録	19～47

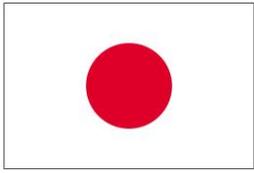
## ◎ 訪問団員報告

☆ドイツの家庭とメンケファミリー	片山夢源	48～49
☆バイエルン人	吉川尚孝	50～51
☆国際交流を考える	叶陽菜	52～53
☆初めてのホームステイ	川合優香	54～55
☆「大好き」が増えました	伊藤望	56～57
☆バイエルンでの体験	佐藤達哉	58～59
☆素敵なホストファミリー	古谷晶	60～61
☆Danke schön	水村光希	62～63
☆30年の絆、そして未来へ	和田千寿	64～66
☆素晴らしい青少年異文化体験訪問団派遣	岩崎聡	67～68

## ◎ 学習の記録

☆ ギムナジウム、ドイツの古い建築物から 日本の建築問題を考える	片山夢源	69～70
☆ドイツの生活習慣・買い物文化	吉川尚孝	71～72
☆ドイツの言語事情と外国人受け入れ体制	叶陽菜	73～74
☆ドイツの大学、ドイツのパンと ソーセージについて	川合優香	75～76
☆ドイツの食生活	伊藤望	77～78
☆消防団の実情と自助共助の意識形成を ドイツで学ぶ	佐藤達哉	79～80

☆ドイツの労働環境、環境への取り組み……………	古谷 晶	… 81～82
☆難民問題と環境教育……………	水村光希	… 83～84
○ 異文化体験訪問団派遣事業に参加される方々へ ……………		85～87
○ ドイツの地方紙に掲載された記事……………		88～

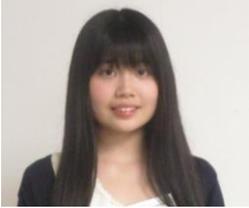


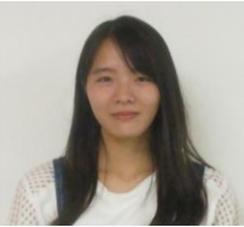
# 訪問団員名簿



	団長(引率者) 自治文化課 <b>岩崎 聡</b>		随行動訳者 <b>和田 千寿</b>
---	---------------------------------	--	-----------------------

	リーダー 大学4年生 <b>片山 夢限</b>		副リーダー 大学2年生 <b>吉川 尚孝</b>
---	-------------------------------	--	--------------------------------

	報告書担当 大学4年生 <b>叶 陽菜</b>		お別れ会担当 大学4年生 <b>川合 優香</b>
---	-------------------------------	--	---------------------------------

	お別れ会担当 大学3年生 <b>伊藤 望</b>		写真記録担当 大学2年生 <b>佐藤 達哉</b>
---	--------------------------------	--	---------------------------------

	報告書担当 大学2年生 <b>古谷 晶</b>		写真記録担当 大学1年生 <b>水村 光希</b>
---	-------------------------------	--	---------------------------------

# 事業日程表

- |               |   |
|---------------|---|
| ○入間市国際交流協会総会  | 日時 5月7日(水) 午後6時30分～<br>会場 産業文化センター2階 第2集会室<br>内容 派遣者紹介・派遣事業における抱負を語る  |
| ○第1回事前研修      | 日時 5月27日(土) 午後6時00分～午後7時30分<br>会場 産業文化センター2階(図書館棟) 研修室<br>内容 派遣事業概要説明・事業日程・ヴォルフラーツハウゼン市紹介・研修テーマについて・役割分担・その他                  |
| ○第2回事前研修      | 日時 6月17日(土) 午後6時00分～午後7時30分<br>会場 産業文化センター2階(図書館棟) 研修室<br>内容 前回の派遣者を囲んで・旅費・互助会・保険について・旅行準備・外貨両替について・ホームステイの方法・お別れ会の演目について・その他 |
| ○結団式及び第3回事前研修 | 日時 7月1日(土) 午後6時00分～午後8時00分<br>会場 産業文化センター2階(図書館棟) 研修室<br>内容 市長、市国際交流協会正副会長・選考委員の出席により結団式を実施<br>研修「役に立つドイツ語」・お別れ会の演目について・その他   |
| ○第4回事前研修      | 日時 7月15日(土) 午後6時00分～午後7時30分<br>会場 産業文化センター2階(図書館棟) 研修室<br>内容 滞在日程の詳細について・報告書の作成について・お別れ会の練習・負担金・互助会費集金・その他                    |
| ○派遣期間         | 8月1日(火)～8月9日(水)「行動予定表・行動記録」参照   |
| ○帰国報告会        | 日時 8月28日(月) 午前11時00分～<br>会場 市役所B棟4階 大会議室<br>内容 市長・市国際交流協会正副会長・選考委員へ帰国報告   |
| ○入間万燈まつり      | 日程 10月28日(土)・29日(日)<br>会場 産業文化センター周辺<br>内容 入間市国際交流協会「世界のともだち広場」運営・協力ヴォ市訪問団随行  |

# 行動予定表

日	時	内 容
8月1日(火)	06:40 07:00 12:35 17:40 19:30 21:00	入間市役所集合 出発 羽田空港離陸(LH715便・ミュンヘン直行便) ミュンヘン空港着(所要時間:12時間00分)時差△7時間 歓迎パーティー(レストラン・レーヴェンブロイ) ホストファミリー宅へ
	<u>ここから現地時間</u>	
8月2日(水)	08:55 09:00 10:00 12:00 14:30 17:15	集合:市役所 第一市長(クラウス・ハイリングレヒナー)表敬訪問 ケーニヒドルファーパン工房(ブレイツェル作り) 移民・亡命者支援活動について支援者とMS.ドリンガー 青少年の迎え(ロイヤルホール 駐車場) 夕食:ホストファミリー宅
8月3日(木)	08:00 08:10 09:30 12:30 12:45 13:00 14:00 18:00	集合:ザウアーラヒアー通り:スクールバス停留所 ノイシュヴァンシュタイン城へ出発 ノイシュヴァンシュタイン城に到着(ドイツ語・訪問団は日本語オーディオガイド)約35分間 シュヴァンガウへ出発 シュヴァンガウ到着:ケーブルカー・テゲルベルク(テゲル山)約8分 昼食:パノラマレストラン 頂上散策 下山後に、リュージュ体験 ヴォルフラーツハウゼン到着到着 青少年:ホストファミリー迎え・夕食
8月4日(金)	09:00 10:15 10:30 12:30 13:15 19:00頃	集合:フィッシャー(民俗衣装試着) 小型バスで出発 ヴァルトラム幼稚園 MS.リースター 高校見学(ギムナジウム)追加 昼食 グリーンバルトへ出発 ガイゼルガシュタイク(映画テーマパーク):体験型劇場 昼食(マック) 消防団訪問 追加 青少年迎え:ロイヤルホール駐車場 ホストファミリーと夕食
8月5日(土)	08:00 08:24 09:24 13:00 13:30 15:00 15:30 18:12 18:54	集合:駅改札口(マクドナルド横) 電車でミュンヘンへ出発 ニンフェンブルク宮殿到着 ゲーテ広場へ 昼食:ハンス・イン・グルック マリエン広場へ出発 歩行者天国でショッピング 集合:カールス広場噴水 ヴォルフラーツハウゼン到着 青少年の迎え:ホストファミリーは駅の改札口(マクドナルド横) 夕食:ホストファミリー

8月6日(日)	終日	ホストファミリーとの1日
8月7日(月)	09:15 09:30 11:00  14:00  16:00 17:30 18:30 19:00 22:30	集合：スクールバスバス停：ザウアーラヒャー通り バスで出発 ミッテンヴァルト・ボルツナーマルクト(11:00～開演) 歴史が生き生きと蘇る：屋台、職人、曲芸師、商売人、貴族、舞台劇のシーン、音楽の演奏 園内で昼食 ミニゴルフ：カールヴェンデル・ゴルフは休みのためフリー 保養地の公演：ミッテンヴァルト 帰路へ 青少年：ホストファミリー迎え お別れパーティーの準備(入間市訪問団による) お別れパーティー レストラン：フレーサライ 約50名 終了 青少年：ホストファミリー宅へ 随行者：ホテルへ
8月8日(火)	09:10 09:15 10:15 11:00 13:00 16:15	集合：マリエン広場 ヴォルフラーツハウゼンにて買い物 市役所でお別れ(市長へあいさつ) 出発：イザールデパートバス停(バス会社：シュトロブル) 空港で昼食 ミュンヘン空港離陸(LH714便・羽田直行便) ※16:30 随行者・通訳者はヴォルフラーツハウゼン市へ
8月9日(水) <u>ここから日本時間</u>	10:50 11:50 15:00	羽田空港着(所要時間:約11時間30分)時差+7時間 羽田空港発 入間市役所着

# メンバー紹介

## 岩崎 聡



ドイツ語・英語も話せず、飛行機嫌いで、旅行なら迷わず国内旅行を選ぶ訪問団長に付いてきてくれてありがとう。実は毎日緊張していましたが、みんなが体験したことを楽しそうに話し、満喫している姿を見せてくれて、心が和み、本当にうれしかったです！！青少年と共に貴重な体験をすることができ、ありがとうございました。そして、ヴォ市の皆さん、話しかけられても意味が分からず、すぐに「ヤー、ヤー」と返事をする変な奴だと思われたかもしれませんが、すみません。

### メンバーより

片山 夢源	派遣団の団長。いつもニコニコしており、慌てた姿を一度も見なかった。身の回りではなかなか見ないちょっと、不思議な人。
吉川 尚孝	言語の壁を得意のユーモアで取り払い、ヴォ市の方々とも交流を深める姿勢は見習わなくてはと思いました。ところどころ発せられるジョークで場を盛り上げて下さいました。ありがとうございました！
叶 陽菜	岩崎さんのふわふわした雰囲気癒されておりました。いつも何かあると親切丁寧に対応してくださって、また、冗談を言ってみんなをなごませてくださってありがとうございました。素敵な団長さんでした！
川合 優香	いつも笑顔でとても優しくかったです！ヴォ市のクラウド・ハイリングレヒナー第一市長と仲良くなっているのを見て話す言葉は関係ないんだなと思いました。団長が岩崎さんで本当によかったです。
伊藤 望	頼れる団長でもあり、よくだじゃれが飛び出すムードメーカーみたいな…笑 岩崎さんのおかげで和んだ場面がたくさんありました！笑 10日間おつかれさまです。ありがとうございました！
佐藤 達哉	今回は、大変お世話になりました。団長はとても平和的なお方で、今回のヴォ市との交流が成功したのは、団長のおかげです。本当にありがとうございました。
古谷 晶	冗談をたくさん言ってくれる優しい岩崎さんです！
水村 光希	いつもニコニコしていて、岩崎さんがいることで安心感が強かったです。ホストファザーも岩崎さんの人柄を尊敬しているといっていたので、すぐに現地の人と打ち解けていてすごいなと思いました。
和田 千寿	団長としていつも優しく温かく皆を気遣ってくださってありがとうございました。真面目な方だと思っていましたが結構お茶目な一面もあり、お蔭で楽しい一週間になりました。本当にお疲れ様でした。

## 和田 千寿



3年ぶりの訪問でしたが懐かしい街並みとヴォ市の方々に迎えられ今回も変わらずに公務とはいえ親戚の元を訪れたような心地良さを感じました。連日中身の濃いプランが組まれていたので青少年の皆さんは十分に南ドイツを満喫できたことでしょう。今回お世話になった方々が何人か10月に来市されますので精一杯感謝の気持ちでお迎えしたいと思っています。微力ながらこれからも交流事業に貢献してまいります。

### メンバーより

片山 夢源	派遣団の通訳として活躍。マイペースな方だが、通訳では予定外の通訳や公の場で即興のドイツ語通訳をするなど青少年以上にチャレンジする。
吉川 尚孝	あらゆる場面で本当にお世話になりました。ヴォ市の方々とも本当に密な関係を持っていて、自分もどんどんドイツ語を勉強して和田さんのようにドイツ人の友人といえる存在をもっと作っていきたいと思いました！
叶 陽菜	ドイツ語英語スペイン語を操る少しお茶目なマルチリンガル千寿さん！本当に尊敬しています。今回ご一緒できて、多くの刺激を受けました。千寿さんがいらっしゃる安心感はとても大きかったです！
川合 優香	和田さんはいつも明るくてミュンヘンに行った日の帰りの駅のホームで涙を流すほど笑っていて面白かったです。笑 通訳以外でも沢山お世話になりましたありがとうございました！
伊藤 望	派遣中のみんなのお姉さん！な気がしていました。笑 ちずさんはすごく話しやすく、未来の旦那さんのお話もしましたね。笑 10日間おつかれ様です。ありがとうございました！
佐藤 達哉	ドイツ語の話せない私たちを支えてくださり、この上なく感謝しております。ありがとうございました！
古谷 晶	明るくて頼りがいがあり、滞在中はお母さんのようにみんなを見守ってくれました^^
水村 光希	千寿さんは海外経験が豊富で、私がわからない言葉だけでなく習慣についても教えてくれました。千寿さんがいなかったらこんなに充実した訪問にはならなかったと思います。
岩崎 聡	昨年からの青少年派遣の準備の時からアドバイスをたくさんいただき、派遣事業が成功できたのも和田さんのお蔭です。本当に感謝してます。

# メンバー紹介

## 片山 夢源



就活そっちのけでドイツ派遣を申し込んだ大学四年生。ドイツ行き直前まで怪我で松葉杖をついていたが、帰国後もまた怪我をした模様。渡航前は歴史的建築物とドイツ料理を楽しみにしていたが、ドイツでは車に興味をもっていかれる。買って帰ったドイツのお酒Jägermeisterにはまだ手を付けていない。

### メンバーより

吉川 尚孝

自分のしっかりとした意見や豊かな経験をお持ちで、ためになるお話をたくさん伺えました！リーダーお疲れ様でした！お世話になりました！

叶 陽菜

リーダーお疲れ様でした！自分から進んで立候補して、最後まで皆をまとめてくれましたね。人前で話す時が面接の受け答えっぽくて面白いなと思う反面、物怖じせず堂々としていて立派だなとも思いました。

川合 優香

お別れ会の時のあいさつを覚えて来ていてすごくまじめなんだなあと思いました。あと、自己紹介の時いつも「わたくしは」からはじまるところが印象的でした。笑

伊藤 望

事前学習の時からたくさん意見を出してくれて助かった～笑 妹にもちゃんと言葉とお土産を選んでたね。笑

佐藤 達哉

様々のことを教えてくれてありがとうございました。夢源さんは生真面目そうに見えて、意外とはっちゃけているのが面白かったです。リーダー職お疲れさまです！

古谷 晶

今回の派遣事業のリーダーで最初から全体をうまくまとめてくれました！夢源さんのおかげでスムーズに進むことができました！

水村 光希

事前学習の段階からたくさん意見を出してくれて、とても頼りになるみんなを引っ張っていってくれる存在でした。現地の方にいろいろ質問している姿が印象的でした。

和田 千寿

夢源くんはリーダーとしていつも落ち着いて全体を見守ってくれていましたね。お別れパーティーでの挨拶はとてもよかったです。

岩崎 聡

堂々とした挨拶と、冷静な目から出てくる意見は、さすがリーダー。ヴォ市では、素を見てみたかったな。

## 吉川 尚孝



初めてのドイツ、自分のドイツ語が通じるのか、ホストファミリーと仲良くやっていけるのか不安でしたが、簡単な会話はドイツ語で話せて、ファミリーも非常に親切で仲良くなれました！ヴォ市の皆さんも非常に優しく陽気で、本当に充実した日々を送れました。バイエルン方言もいくつか学べてよかったです。

### メンバーより

片山 夢源

ドイツ語、英語を使いこなす秀才君。ドイツ滞在後半になって、高校の後輩だったという驚愕の事実を知る。

叶 陽菜

今回の派遣学生の中で唯一ドイツ語が話せる吉川君、本当すごいです！しかもそれに驕らず色々な場面でノートを取るなど勤勉で、さらにドアを開けて押さえてくれたりと親切！見習わねばと思いました。笑

川合 優香

ドイツ語が上手で市長訪問やお別れ会のとき何度か「ドイツ語で言って」というむちゃぶりにもすんなり答えて、すらすらドイツ語を話していたことがすごかった。

伊藤 望

幼稚園の子どもたちやヴォ市の方達に積極的にドイツ語で話しかけていてすごいな、と思いました。総じて、なんかいいパパになりそうだな。笑

佐藤 達哉

現地の人々と流暢なドイツ語で話していて、すげーなって思った。あと、真面目すぎるわ！副リーダー職おつかれ！

古谷 晶

ドイツ語がペラペラで周りをよく見ることができると、とても頼りになりました！同学年とは思えないくらい落ち着きがあって、皆のお父さんのような存在でした！

水村 光希

幼稚園に訪問したときドイツ語で子供たちに話しかけたり、一緒に遊んでいる様子がパパのようでした。いつも優しくてやっぱりパパのようでした！

和田 千寿

優しくオープンで誰とでも仲良くできる尚くん。常にメモをとったり積極的に質問したりと勉強熱心。ドイツ人とドイツ語や英語でガンガン会話できていました。

岩崎 聡

唯一ドイツ語専攻で、挨拶での無茶振りにも対応し、完璧だったね。でも、結構お茶目なのも知ってます。

# メンバー紹介

## 叶 陽 菜



貴重な経験を本当にありがとうございました！ホストファミリー、ヴォ市の方々、入間市の関係者の方々皆さんに対し感謝の気持ちでいっぱいです。ドイツ語は話せないし英語も怪しいけれど、優しいドイツの方々の温かいおもてなしの心に触れて、入間市とヴォ市の関係を維持していかなければ！と強く思いました。国際交流とは何か少しわかったような気がします…！ドイツの皆さんが入間市にいらっしゃるのが今から楽しみです。

### メンバーより

片山 夢源	書道が上手く、英語が上手い。ちょっと毒舌系な一面も??
吉川 尚孝	おしとやかな印象に加え、話してみると冗談もたくさん話して面白い方でした。英語の綺麗な発音とスピーキング力に圧倒されました。書道も非常にかっこよかったです！
川合 優香	陽菜ちゃんはあっさりした性格ですごく話しやすかった！書道が上手で英語もペラペラでボウリングをやるときも全力で(笑)多才で尊敬してます。次合うときにはドイツ語も話せるようになってる気がする！
伊藤 望	中学生ぶりに会ったね～！変わらずお姉ちゃん的存在(笑) 自分の言いたいことが英語でスラスラ言えてすごー！！ってずっと思ってた！笑
佐藤 達哉	お別れ会担当 お疲れさまでした！
古谷 晶	英語が上手で自分の言いたいことをすらすら言っていて感心しました！目標が高くてとても頼りになる先輩で、周りが良く見えているなと思いました！
水村 光希	年が離れていたのですがとても話しやすく、ハイキングの時も励ましあって登りました。お別れ会で披露した書道はとてもきれいで感動しました。行きのバスからたくさん話すことができよかったです。
和田 千寿	礼儀正しく気配り上手な陽菜ちゃん。得意な英語で青少年だけでなく大人にも積極的に話しかけていました。ケーゲルではパワフルな一面も披露、優勝しましたね。習字も素晴らしかったです。
岩崎 聡	応募前から次の留学予定があり、物静かな立ち振る舞いにも強い意志が感じられました。自分の才能をもっとアピールしてはどうでしょうかね。

## 川合 優 香



初めてのヨーロッパ初めてのホームステイで行く前は少し不安もありましたが、行ってみたら毎日が楽しくてあっという間に一週間が過ぎてしまいました。ヴォルフラーツハウゼンは緑が多く大きな川も流れていて治安も良くとても住みやすい所でした。また、建物もおしゃれで町がきれいでした。

### メンバーより

片山 夢源	お別れ会では企画から司会まで多方面で活躍。テーゲ山のハイキングでは早すぎて追いつけず…。
吉川 尚孝	頼れる姉御肌という感じで、特にお別れ会担当として会を大成功に導いてくれました。ありがとうございました！
叶 陽菜	飛行機とかバスで隣になった時に話せて楽しかったです！山登りでは同い年のはずなのにどんどん先に行ってしまう(しかも息切れしない)優香ちゃんの体力にびっくりしました…！
伊藤 望	ゆかちゃんのお家の子たちと日本とドイツのイケメンについて語ったね笑 あと、行きから帰りまでまんべんなく写真がごさいます。笑
佐藤 達哉	お別れ会担当 お疲れさまでした！
古谷 晶	話が面白くて、いつも優香ちゃんといると笑いが止まらなかったです。いろんなお話ができて楽しかったです！
水村 光希	いつもてきぱきしていて頼りになるお姉さん的存在でした。いつも荷物が少なくてどこに入っているんだろうと思ってました。
和田 千寿	いつもウィットに富んでチャーミングな優香ちゃん。お別れパーティーの担当を司会も含めて立派に務めてくれました。
岩崎 聡	何といっても最終日のお別れの時に泣いてしまったのが印象的。2年越しの参加からの思いからか、こっちもこみ上げてくるものがありました。お別れ会、大成功でした。ありがとう。

# メンバー紹介

## 伊藤 望



約10日間、日頃の小さな悩みだとか難しいことなんて一時も考えなかったあの日々は、まさに夢のように一瞬で、でもとても充実していました。私は普段から英語を使うわけではないし、ましてやドイツ語なんてこの派遣事業に参加するまで触れてこなかったのが最初は不安だらけでした。でもヴォ市の皆さんが温かく迎えてくれて、想像よりもずっと楽しく過ごせました！Danke schön!

### メンバーより

片山 夢源

よく食べる元気な娘。男子面々を差し置いて、一番食べてたのが印象的（ごめんなさい。この印象が強すぎて他が思いつきませんでした。orz)

吉川 尚孝

第一市長さんとの別れのシーンが感動的でした。誘ってくれた市長さんとのご飯も今考えたら滅多にない素晴らしい体験だったね、ありがとう！楽しかったよ！！

叶 陽菜

中学を卒業してからは会えてなかったけれど、まさかここで再会するとは思いませんでした！お別れ会の司会お疲れ様！望ちゃんと優香ちゃんのおかげでスムーズな進行ができたと思います！

川合 優香

お別れ会の買い出し行って来てありがとう！市長のおうちでホームステイした人なんてなかなかいないと思う！これからもよろしく！

佐藤 達哉

お別れ会担当 お疲れさまでした！

古谷 晶

たくさん食べる！かわいいのに面白いことができるのでギャップがすごいです！

水村 光希

二つ年上だったのですがまるで友達のように話すことができました。ふわふわな雰囲気がとてもかわいかったです。

和田 千寿

いつも食欲旺盛で元気な望ちゃん。ドイツ料理をガンガン平らげて頼もしいかぎりでした。お別れパーティーの担当を司会も含めて立派に務めてくれました。

岩崎 聡

第一市長と集合場所に来る姿がかっこよかったな。それから、お別れ会の企画案をまとめることを悩ませてしまったね。でも大成功にしてくれて、ありがとう。

## 佐藤 達哉



今回の、ドイツ訪問を一文字で例えるとすれば、それは「夢」に尽きます。美しいバイエルン・ヴォルフラーツハウゼンの地で、ホストファミリーと過ごし、そして貴重な体験させていただいた日々、その全てがまるで夢のようでした！今回お世話になった全ての方々に深く感謝を申し上げます。

### メンバーより

片山 夢源

真面目な好青年。だが、消防に関することでは人が変わってハイテンションになる一面も。派遣中はなぜか、行く先々で事件に巻き込まれるトラブルメーカー。

吉川 尚孝

自らのテーマに本当に真剣に取り組んでいて、見習わないとと刺激されました。天然のムードメーカーで、特に消防団訪問はこちらも楽しませてもらいました！

叶 陽菜

写真へのこだわりが強いのがとてもよく伝わってきました。いろいろな場面を記録してくれてありがとう！入国審査で一人だけ質問攻めされるなど、何か持っている佐藤君は見ていて面白かったです。笑

川合 優香

写真のこだわりがすごかったのも印象的だったけど、やっぱり消防署に行った時が一番印象的で忘れられない！笑 自分の学習テーマのために事前にアンケートを作ってきてすごいなと思いました。

伊藤 望

写真家。こだわりが強い、わたしたちの専属カメラマン。笑 自前の一眼で、いろんな人いろんな場所を撮ってたから、アルバムがすごい楽しみ！

古谷 晶

たくさんいい写真を撮ってくれました！学習テーマなども一番積極的に感心するところがたくさんありました！

水村 光希

自身の研究テーマに対する熱意が強く、消防士の服を着ていた時はとても生き生きしている姿が印象的でした！たくさんいろいろな写真を撮ってくれました。

和田 千寿

出発前から活動テーマに熱心に取り組んでいた達哉くん。その一途な思いが通じて消防団訪問が叶ったと思います。達哉くんのお陰で私たちも貴重な体験ができました。（何より達哉の夢が叶ってよかった！）

岩崎 聡

面接で、ものすごく緊張していたのが忘れられません。出発前の足のケガ、入国審査では捕まり、何か持っているムードメーカーと言ったところでしょうか。

# メンバー紹介

## 古谷 晶



今回派遣事業に参加させていただき大きな経験をしました。最初は初めての環境にうまくなじめるかどうかや、初めてのヨーロッパでドイツ語も分からないままコミュニケーションを取っていくのかなどの不安を抱えていましたが、メンバーの方々やホストファミリーの方々、市役所の方々が優しく接してくれたので不安がなくなりました！みんなのおかげで楽しく充実した7泊9日を過ごすことができました^^

### メンバーより

片山 夢源

言葉の通じない現地の子ども達と打ち解けてた姿が印象的。子どもを手懐けることに関しては右に出るものがない。

吉川 尚孝

いつも明るくて、元気な姿はほほえましかったです。ドイツ語を覚えようと行く先々で赤ちゃんを見かけては嬉しそうに近寄ってました。ドイツの赤ちゃん可愛かったね。

叶 陽菜

美人できちんとしている感じなのにたまに言葉のチョイスが面白い晶ちゃん、お別れ会で一緒に書道できて楽しかったです♪子供の扱いが上手でドイツの子供たちともすぐに打ち解けていたのが印象的でした。

川合 優香

スーパーでお菓子爆買いしたの楽しかったね！おすすめのお菓子教えてくれてありがとう！笑 保育園行った時、子供たちを手なずけててすごかった！

伊藤 望

行きも帰りも飛行機が隣で、ホームステイ先もちょっと距離はあるけど近くて家族ぐるみで仲が良くて、ほぼ一緒にいた記憶。笑 マカリナも一緒に踊れて楽しかった！

佐藤 達哉

書道の披露おつかれさま。とても素晴らしい作品だった！

水村 光希

晶ちゃんは小さい子と仲良くなるのが早くてとても羨ましかったです！いつもキラキラな笑顔なのでとても話しやすかったです。

和田 千寿

人なつっこくlovelyな晶ちゃん。パン工房やジムナジウムで英語で積極的に質問していたので感心しました。お別れパーティーでは習字の腕前を披露。素晴らしかったです。

岩崎 聡

研修では大人しく、ほとんど声も聞けず心配でした。でもヴォ市に着いてパン作りあたりからエンジンがかかって、そこからは本当に楽しそうだったね。安心しました。

## 水村 光希



出発前は現地ですぐやっつけていけるのだろうか、ホストファミリーとは仲良くなれるのだろうかと楽しみよりも不安の方が大きかったのですが、実際に到着してみるとみなさんが温かく歓迎してくださりととても嬉しかったです。自然も豊かで、食事もおいしくいつか住みたいと真剣に考えてしまうほどでした。とくにホストファミリーは本当の家族のように接してくれ毎日充実していました。またドイツに行きたいと思います。

### メンバーより

片山 夢源

メンバー最年少にして、みんなの後輩キャラ。ホームステイ先の子ども達を溺愛。

吉川 尚孝

おとなしい子なのかなと思っていましたが、結構活発でホストファミリーとも楽しくすごせたようでドイツを満喫していましたね。こちらもいつも楽しませてもらいました！これからもドイツ語頑張ろうね！

叶 陽菜

今回最年少の1女！若くてフレッシュで羨ましいなあと思っていました。たくさん話せて楽しかったです！ホストファミリーともとても仲良しでしたね！ドイツでパン屋オープンしたら教えてね！笑

川合 優香

最後の方はホストファミリーのお父さんと本当の親子みたいに見えた！笑 初海外とは思えないほどヴォルフラーツハウゼンに一番なじんでたよ！

伊藤 望

一番年下なのにすごくしっかりしてる、かわいいみちこ♡笑 はじめて妹ができたきがしました。笑 わたしのアイドル。

佐藤 達哉

最初はおとなしい子だなと思ってたけど、シュテファンさんとのテンションが高くてびっくりしたなー(笑)

古谷 晶

一番年下で皆の妹的な存在でした。意外とおしゃべりで良く食べる！すごくいい子です！

和田 千寿

素直で優しい光希ちゃん。ホストファミリーの話を毎日楽しそうに聞かせてくれましたね。別れの日の涙に私ももらい泣きしてしまいました。バイエルン語に興味を持ち毎日メモして勉強していました。

岩崎 聡

海外が初めてで一番年下なので、心配でしたが、2日目頃から「もう帰りたくない」を連発。メンバーにも可愛がられ、まさにヴォルフラーツハウゼン市での生活が”はまった！”って感じだね。

# お世話になった方々

## ◎ホストファミリー

メンケ家・・・・・・・・片山夢源のホストファミリー



パトリック・メンケ（青少年）〔左写真・右〕



マンフレット・メンケ（父）〔右写真・右〕

ヘルガ・ハチベキログル家・・・・・・・・吉川尚孝のホストファミリー



〔右〕ペーター・ミュールバウワー（父）  
〔左〕ヘルガ・ハチベキログル（母）

〔右〕ゾナー・ハチベキログル(青少年)



メラー家・・・・・・・・叶陽菜のホストファミリー



フリードリヒ・メラー（父）[左]  
クララ・ラモン（母）[右]

ゾーエ・メラー・ラモン（青少年）



---

グンター・マルホルト家・・・・・・・・川合優香のホストファミリー



グンター・マルホルト（父）[左の写真の右]  
クラウディア・マルホルト（母）[左の写真の左]  
ゼラフィナ・マルホルト（青少年）[右の写真の右から二番目]  
フィオナ・マルホルト（青少年）[右の写真の左]

ハイリングレヒナー家・・・・・・・・伊藤 望のホストファミリー



クラウス・ハイリングレヒナー  
(父) (上写真左)  
クリスティーネ・ハイリングレヒナー  
(母) (上写真右)



アンナ・ハイリングレヒナー  
(青少年) (下写真左)  
フローリアン・ハイリングレヒナー  
(青少年) (不在)  
ジーモン・ハイリングレヒナー  
(青少年) (同居していない)

マリオン・クレメント家・・・・・・・・佐藤達哉のホストファミリー



マリオン・クレメント (母)  
ヨナス・クレメント (兄)  
マティス・クレメント (弟)



スミラ (ホワイトシェパード)

ハインリッヒ家・・・・・・・・古谷 晶のホストファミリー



上の段左から

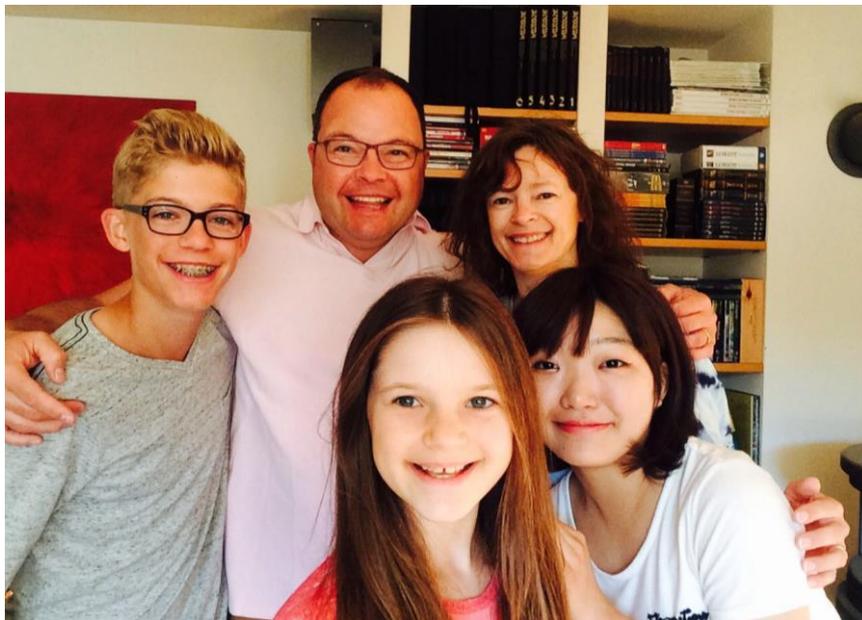
ロバート・ハインリッヒ (父)  
カティー・ハインリッヒ (次女)  
マータ・ハインリッヒ (母)  
マティーナ・ハインリッヒ (長女)

下の段左から

ハンナ・ハインリッヒ (三女)  
アンドレアス・ハインリッヒ (長男)

---

ルップ家・・・・・・・・水村光希のホストファミリー



ステファン・ルップ (父)〔上段中央〕  
イングリッド・ルップ (母) 〔上段右〕  
セバスチャン・ルップ (青少年)〔上段左〕  
クリスティーナ・ルップ (青少年)〔下段左〕

◎入間友好協会



ヴィゲール・ゴルヴィッツアーさん



ディートリント・ディーペンさん



ウルズラ・ルーカスさん



カリン・ロルさん



カルメン・グレブマイアー・ヨナスさん



ギゼラ・モウチカさん



イングリット・ロデラーさん



ヘルムート・ロデラーさん



アニャ・ケーダーさん



◎入間交流委員会



ゲリンデ・ベルヒトルトさん



◎通訳者



高間 一平さん



アレクサンドラ・フランクさん

◎見学先等でお世話になった方々



ヴァルトラム幼稚園



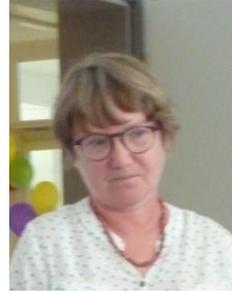
ケーニヒストルファー・バックシュトゥーベ  
(プレッツェル体験)



消防団のみなさん



フィシャー・フリュグルさん  
(民族衣装店試着体験)



難民センター  
スタッフ



ヴォ市のともだち



## ◎ヴォルフラーツハウゼン市関係者



クラウス・ハイリングレヒナー第一市長



フリッツ・シュナラー第二市長



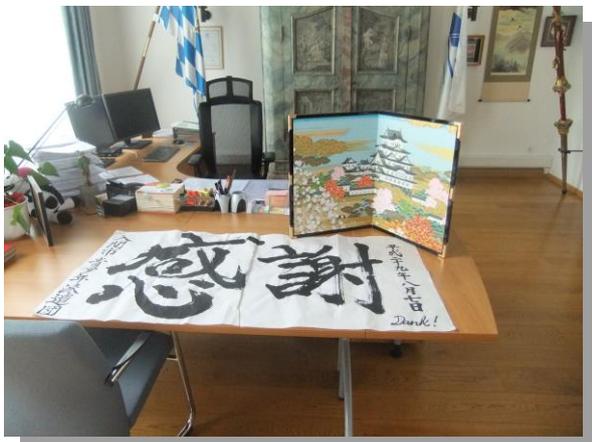
ヘルムート・ホルツォイ第三市長



クラウディア・ホルツァーさん



ヘルガ・ハチベキログルさん



# 行動記録

1日目

8/1 (火) 出発

担当者：叶 陽菜

時刻	行動	場所	内容
7:00	集合・ 出発	入間市役所 正面玄関	市役所の職員の方々と保護者の方々に見送られながら、ドイツに向けて出発です！ 
9:30	空港到着、 昼食	羽田空港	空港に到着後、両替とチェックインを済ませ、昼食を摂りました。いくつかのグループに分かれていましたが、私たちはおそばをいただきました。 
12:35	出国	羽田空港	手続きを済ませ飛行機に乗り込み、いよいよ出国です。機内では各自映画を見たり音楽を聴いたり好きなことをして過ごしました。12時間のフライトはなかなか長かったですが、直行便なので乗り継ぎをしなくていいのが楽でした。
17:40	ミュンヘン 空港到着	ミュンヘン空港	長旅を終え、ようやくドイツに到着しました。空港ではヴォ市の方々が温かく迎えてくださいました。ここからバスに乗り、市に向かいます。
19:30	歓迎会	レストラン・レー ヴェンブロイ	ホストファミリーと市の方々に迎えられ、レストランで歓迎会が開かれました。メニューは3つの中から一つを選ぶ形式で、どれも美味しそうでしたが私はカレーをいただきました。味は大変よかったのですが量が多かったです…！
			歓迎会終了後、それぞれのホストファミリーとともに帰宅しました。

2日目 8/2 (水)

担当者：古谷 晶

時刻	行動	場所	内容
8:00	集合	市役所	家の車で市役所まで移動します！初めて迎えるドイツでの朝！遅刻せずに行けました^^
8:55 9:00	市長訪問	市役所	市役所がとてもきれいでした。市長と市役所の方々へ挨拶をしました。一人ずつ自己紹介と学習テーマを言うので緊張しました。 
10:00	プレッツェル作り	ケーニヒドルファーパン工場	プレッツェル作りをしました。パンが作られている過程を見学して、パンの焼かれている工程や生地作りなどを見ました。自分たちでパンを作らせてもらい、持って帰ることができました。作ったパンは翌朝食べました^^  

12:00

MS ドリッ  
ガー

移民・亡命者支援  
活動について支  
援者と

難民の方々とお話ししました。治安と安全の面からドイツへと渡ってきた方々とのお話は想像を超えるものばかりでした。同年代の方もいてドイツ語を学び、しゃべる姿はとてまかっこよかったです。ご飯を食べた後、みんなでボウリングをしました。



18:00	見学		<p>家に帰った後、ホストファミリーたちと地元のおまつりにいきました。          人が多く、活気があり、おいしい飲み物を飲んだりアイスを食べながら音楽が聴けて楽しいひと時を過ごせました^^</p>  
-------	----	--	---

3日目 8/3 (木)

担当者：片山 夢源

時刻	行動	場所	内容
8:00	集合・出発	ザウアーラヒア 通り スクール バス停留所	
	写真撮影  ノイシュ ヴァンシ ユタイン 城到着		城から少し離れた教会駐車場より城の写真撮影。 

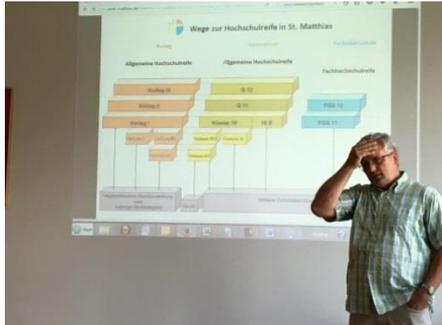
			<p>城下到着後、馬車に乗り換え二台でノイシュヴァンシュタイン城へ向かう。直前にトイレの支払機が故障し、やや遅延。</p> <p>城内では日本人ガイドが付かないというトラブルがあったが、代わりに現地のアレクサンドラさんが説明。</p> <p>お土産購入後、徒歩にて下山。ゲーテ山の麓へとバスにて移動。</p>
	<p>到着</p> <p>ケーブルカーにて登山</p> <p>昼食</p>		<p>山麓へ到着後、ロープウェイにて山中まで移動。ロープウェイの途中、ノイシュヴァンシュタイン城を見ることができた。</p> <p>ロープウェイ乗り場横のレストランにて昼食。ドイツの伝統料理をそれぞれ楽しんだ。</p>  <p>食後、付近で行われていたパラグライダーを見物。通訳の和田さんが最初の登り坂途中でリタイアするも、他のメンバーは無事に散歩を楽しんだ。</p>  <p>ロープウェイにて下山。当初の予定表とは異なり、</p>

			山頂からのリュージュはなく、下山後に別アトラクションとしてリュージュを楽しんだ。スピード感のあるリュージュはとても楽しかったが、和田さんが遅すぎ、後ろを詰まらせて一時的にリュージュが止まった。
18:30	到着	ヴォルフラーツハウゼン市	

4日目 8/4 (金)

担当者：吉川 尚孝

時刻	行動	場所	内容
9:00	集合	服屋フィッシャー	<p>民族衣装試着</p> <p>ドイツ南部における民族衣装、ディアンドル（女性用）、レーダーホーゼ（男性用）の試着。</p> <p>創業90年、家族経営のお店の中で、店員さんがメンバーそれぞれに合う色や柄のものを見立ててくれました。まさにプロの目で皆それぞれ似合っていました。「レーダーホーゼ」は直訳だと革のズボンですが、服装全体のことを指すそうです。</p> 
10:30	出発		
11:40	出発	セント・マティアス学校	<p>急遽追加された施設訪問。この学校で教師をしているホストファミリーのメンケさんの案内で、学校施設、授業体系などを学びました。ドイツのスクールシステムは複雑で、青少年でも良くわかっていない部分もあるようです。2011年創立ということで、校舎はとてもきれいでした。印象に残ったのは、校内でのゴミについて生徒全員が分別の責任をしっかりと持っていてそれを守り実行しているということです。そのおかげでリサイクルも上手く出来ているとのことでした。また地熱発電や太陽光発電で学校全体の電力を賄っているというのも驚きです。</p>

<p>13:00</p>	<p>出発</p>		
<p>13:15</p>	<p>到着</p>	<p>ヴァルトラム幼稚園</p>	<p>本来予定されていた昼食がなくて残念でしたが、子どもたちと楽しいひと時を過ごせました。3～4歳くらいの園児で流石にまだ英語は話せないのですが、中庭で一緒に遊具やボールを使って遊びました。この年齢の遊びの様子は日本とあまり変わらないようです。</p> <p>施設内はやはり綺麗でした。トイレでは手洗い場も多く設置されており、子どもたちはみなしっかりと手を洗う習慣を身に着けているそうです。</p> 
<p>15:20</p>	<p>到着</p>	<p>ガイゼルガシュタイク (映画テーマパーク) 体験型劇場</p>	<p>日本でいう映画村のようなところで、映画やテレビ番組で使われたセットやCG合成・撮影場所、4DXなどの見学、体験が出来ました。</p> <p>ブルースクリーンやグリーンスクリーンを使った天気予報や映画ワンシーンのCG合成の体験は興味深かったです。</p> <p>園内のマクドナルドで昼食。バーガーのサイズは日本と変わりませんが、ポテトはMサイズでも日本のLほどでした。デザートの種類が多かったのが印象的です。</p> 

17:45	到着	ヴォ市内消防団	<p>こちらにも急遽テーマに沿った訪問先として市長の計らいで決定した消防団。メンバー（団員）は、ボランティアで、団長は歯科医が本業だが、有事の際にはいつでも出勤できるよう携帯機器を常備しているとのこと。消防車の装備の説明や、器具の体験、車内に乗せてもらい市内を走るなど滅多にない経験が出来ました。佐藤君の要望による見学だったので佐藤君が消防用スーツの着用体験をし、また団員の帽子を頂いたりと熱心に学んでいました。</p>
	現地 解散		

5日目 8/5 (土)

担当者：川合 優香

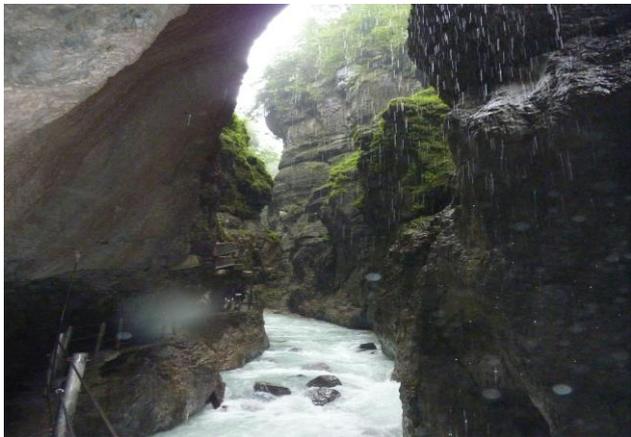
時刻	行動	場所	内容
7:30	朝食	ホストファミリー宅	パンにハム、チーズやジャムなどを付けて食べました。
8:00	集合	駅	改札がなくてびっくりしました。
9:00		ミュンヘン	ヴォ市とは違い観光客や車が多かったです。
9:30	見学	ニュンフェンブルク宮殿	<p>白で統一されていて横に長くとても大きな建物でした。 ここではゴンドラに乗ることができました。</p>
			 
13:30	昼食	ハンス・イン・グルック	<p>ハンバーガーの種類が沢山あって迷いました。アイスティーはかわいい瓶に入っていて見た目も味も良かったです。</p>
			

18:30	ショッピング	マリエン広場		
19:00	帰宅	ヴォルフラーツハウゼン市		みんなそれぞれお土産を買ったり、ミュンヘンの有名なお店を見て回ったりしました
20:00	夕食	ホストファミリー宅		行けた人は夢源くんのホストファミリーのメンケ家で行われたバーベキューに参加しました。

6日目 8/6 (日)

担当者：全 員(片山 夢源)

時刻	行動	場所	内容
7:00	起床		
10:00	出発	自宅	天候を見て行き先を変更。ドイツ冬季オリンピック・スキージャンプ台とそこで行われていた出店の見学をした。 

			<p>その後、川沿いを進み、ブライザッハ溪谷の入り口に到着。ときを同じくして雨脚が強くなり始め、傘をさす。その川の歴史をホストファミリーに説明されながら、日本とは異なる水浅葱色をした激流の横の洞窟を歩いた。</p> 
	<p>ヴァルヒェン水力発電所の見学</p> <p>川沿いの木材作業場</p>	<p>ヴァルヒェン湖とコッヘル湖の中間</p>	<p>ヴァルヒェン湖とコッヘル湖の高低差を利用した水力発電施設。100年近い歴史があり、当時の施設を今でもそのまま利用している。発電施設では、パイプの他、発電装置、発電所の歴史と施設の概要、発電の仕組みなどをまとめた資料館を見ることができた。</p>  <p>発電所を見学した後、ヴォルフラーツハウゼン市に戻り、市内の材木加工を行っている場所を訪ねた。そこでブライザッハ溪谷とヴォルフラーツハウゼン市の木材加工とこの地域の歴史をホストファミリーに教えてもらった。</p>
19:00	夕食	自宅	

6日目 8/6 (日)

担当者：全 員(吉川 尚孝)

時刻	行動	場所	内容
11:00	起床・朝食	ホストファミリー宅	やっとの休みで朝はゆっくりと。
13:30 15:20	出発 到着	ロクシュッペン博物館	<p>家の片付けや荷物の整理をしてから出発。バイエルン、ローゼンハイムのロクシュッペン LOKSCHUPPEN という博物館の古代エジプト展を訪れる。壁全体を使った解説やレプリカ、電子パネルでの紹介など豊かな展示でした。ただ、もちろんドイツ語なのでそれに加え英語の音声ガイドも別途付けてくれました。青少年のゾナーが教えてくれることもありましたが、日本でも博物館の展示は難しい言葉や専門用語を使っていて分からないものもあるように彼でも説明の意味が理解しきれないものもあるそうです。</p> <p>遅いお昼を館内のレストランでいただきました。エジプト料理がテーマのメニューでした。</p> 
17:50	出発		
20:00	到着	バイエルン料理店	<p>帰路、バイエルン料理店に寄り、夕食も兼ねた間食を頂く。ペーターは主菜を注文したが、ヘルガとゾナーと自分はまだそこまでお腹は空いていなかったなのでデザートのみ注文。ただ、デザートもしっかりした量とサイズで満腹になりました。</p> 

<p>20:40</p>	<p>出発</p>		 <p>こちらはバイエルの各村にあるという塔。分かりづらいですが、塔の両側にはパン屋や木こりなどバイエルの伝統的な職業が模られています。各村にあるということで、帰路、村を通るたびに見かけました。これはヴォ市のものではなく、バイエルン料理屋横のもの。</p>
<p>21:00</p>			<p>帰路、シュタンブルク湖と小さな教会に寄り景色を楽しむ。</p> <p>昔は汚かったという湖も今は本当に澄んで綺麗な水を湛えており、飲料水としても使われるそう。ペーターは昔、シュタンブルク湖畔に住んでいたとのこと。ただやはり物件は高価だそうです…</p>
<p>21:30</p>			

			 <p>丘の上の教会の隣に建てられた祠。樹齢 400 年の大木が台風で倒れてしまい、その跡地に作られたと説明書きがあり（教えてもらい）ました。教会は牛を歩かせて止まった所に建てたという言い伝えをペーターから聞きました。興味深いですね。</p>
21:45	帰宅	ホストファミリー宅	帰宅、就寝。ありがとうございました。

6日目 8/6 (日)

担当者：全 員(叶 陽菜)

時刻	行動	場所	内容
9:00	起床	ホストファミリー宅	連日充実したハードスケジュールで少々疲れ気味であったことと、天気があまりよくなかったということで少し遅めの起床時間でした。朝食は普段通りパンとお茶をいただきました。
10:00	出発	ホストファミリー宅からミュンヘンへ	ミュンヘンに向けて出発です。前日のプログラムもミュンヘン観光ではあったのですが、昨日見られなかったところを中心に案内していただけることになりました。
10:40	ミュンヘン到着→観光	①BMW ミュージアム ②ミュンヘンの大学見学 ③バイエルンスタイルのレストランで昼食 ④美術館見学 ⑤市内観光	①BMW や、同グループの MINI の車が多数展示してある博物館でした。絶対に手が出せないような高い車や、ユニークな塗装の車の展示がしてあって面白かったです。グランツーリスモのゲーム体験機もあり、私とホストファミリーのゾーエが挑戦しましたが、結構難しく二人とも最下位でした。ここのお土産店で、弟に頼まれていた白いTシャツを買いました。50ユーロ弱と少し高めでしたが、そこそこいいデザインのものがあってよかったです。



②ゾーエが通っている大学のメインキャンパスの中に入ることができました。とても古い歴史があり、規模がとても大きかったです。



③昼食は学生がよく利用するというバイエルンスタイルのレストランでいただきました。やはり量が多いのが一般的なようで完食するのは難しかったです。料理はとても美味しいものばかりでした。



④ミュンヘンには多くの美術館がありました。私たちは展示品をじっくり見ることはしませんでした。中にあるお土産店を見たり、写真を撮ったりしました。途中、優香ちゃんファミリーと一瞬だけ合流しました。

			⑤昨日見なかったビアガーデンやオペラハウス（外観のみ）を訪れました。ミュンヘン市内の多くの建物は戦時中に焼かれてしまったようで、現存している建物は新しいものが多いのですが、所々古い建物が残っていて歴史を感じることができました。
18:00	帰宅→『千と千尋の神隠し』鑑賞	ホストファミリー宅	帰宅した後、『千と千尋の神隠し』を鑑賞しました。私もゾーエもこの映画が大好きで、小さい頃は毎日のように観ていたという共通点があったことに驚きました。
20:00	夕食	ホストファミリー宅	夕食は庭でいただきました。メニューはシンプルで、パンとハムとチーズとフルーツでしたが、とても美味しかったです。ドイツのこの、外でキャンドルを灯しながら楽しむ夕食が本当に素敵で、夢のようなひと時でした。夕食が終わるといつもホストファミリーのフリッツとクララがドイツのこと、人生のこと等いろいろな話をしてくれるのですが、その時間がとても楽しく、またためになりました。ゾーエは翌日の試験に備えて早めに就寝しましたが、私たち三人は23時ごろまで話していました。

6日目 8/6 (日)

担当者：全員(川合 優香)

時刻	行動	場所	内容
9:30	朝食	ホストファミリー宅	
11:30	大学見学	ミュンヘン	車でミュンヘンまで行き、私の行きたかったミュンヘン大学に連れて行ってもらいました。大学なのにおしゃれで美術館のような建物でした。 

12:00	観光	ミュンヘン	<p>イングリッシュガーデンという彩の森公園によく似た公園の中を一周しました。</p> 
14:30	昼食		<p>お昼は、ピザを食べました。一人ワンホールだと食べきれないのでハーフサイズにしたのですがそれでも大きくて食べきるのが大変でした。</p> 
16:00	観光		<p>前日に行ったミュンヘンとはまた違う所を歩いて見ることが出来ました。この日は日曜日だったので飲食店以外は劇場なども含めてどのお店も休みでした。</p> 
21:00	夕食	ホストファミリー宅	

6日目 8/6 (日)

担当者：全 員 (伊藤 望)

時刻	行動	場所	内容
8:00	起床&朝食	ホストファミリー宅	<p>なぜか早めに目が覚めて1階へ降りたら、外から何か音がしていたので出てみました…ホストファミリーが、飼っている牛に餌をやっている音でした！牛舎に4・5頭、放牧しているのが8頭ほどいました。</p> <p>私が外にいた牛たちを見ていると、牛たちもこちらをじーっと見ている、少し怖かったです。笑</p>

			 <p>そして朝食です。この日は少し早く起きたからお腹がペコペコで、パンを4枚も食べました！</p>
10:00	サイクリング		<p>お父さんと、あきちゃんのホストファザーと3人でサイクリングをしに行きました！ ロードバイクに乗るのは初めてで、ちゃんと漕げるか不安でしたが、ギアの使い方などを教えてもらって、なんとか漕げました！</p>  <p>近くの林を抜けて道路に出たら、川沿いを走り、いかだを見ました！ いかだは、朝9時にイザール川を出発し、夕方5時にミュンヘンへ着くそうです。8時間！長い！！ 5・60人も乗るいかだの上では、ビールを飲んだり音楽を演奏したりしていました。手を振ったら振り返ってくれて、とても楽しそうでした！</p>

			 <p>帰りは小雨でしたが背の高い木がたくさんあって、緑がとにかく気持ちいい！！私の家の近くにもこういうのがあったらいいな～と思いながら自転車を漕いでいました笑</p>
12:30	出発	グレントラテン博物館	<p>あきちゃんのホストファミリーとグレントライン博物館へ！博物館といっても普通のものとは違って、昔の牧場のようなところでした。そこでは、最初に木炭の山を燃やすのを見て、ロープの作り方を教わったり、牛を触る体験などをしました。</p>   <p>でも途中で雨が強くなってきたので、施設内のカフェで、アップルパイにクリームをかけたものを食べました。甘すぎなくて、とても美味しかったです♡</p>

			帰りの車の中ではアンナに、ドイツで流行っている「マカリナ」という曲のダンスを教えてもらいました！これで地元の若い子たちとも仲良くなれるかも…??笑
17:30	帰宅	ホストファミリー宅	眠さのピークが来ていたので少し仮眠をとりました…あと、アンナと一緒に折り紙もしました！
19:00	夕食		<p>今日はあきちゃんのホストファミリーと一緒に外食です！お店の名前はわからないけど、the ドイツ料理なものを食べられるお店でした。わたしとあきちゃんはクヌーデルを食べました。</p>  <p>半分生で半分茹でてあって…不思議な食感でした(笑)量はものすごく多かったけど、美味しかったので完食です！！</p> <p>帰りは途中にあったアイス屋さんで大好きなチョコアイスを食べました。ぱくぱくと食べてしまって、お腹が冷えました(笑)</p>
21:00	帰宅		明日はお別れ会！早いな～。でも楽しみだ！！

6日目 8/6 (日)

担当者：全 員(佐藤 達哉)

時刻	行動	場所	内容
11:00	起床 朝食	ホストファミリー宅	前日はミュンヘン観光からのシュテファンさんの家でバーベキューだったので、帰宅後に気を失うように寝てしまいました。気づいた時には朝の11時！やばいと思って、リビングに駆け込むと、マリオンさんが朝食の準備をしていましたが、ヨナス君とマティス君はまだ起きていなかったので一安心。
12:00	出発		ホストファミリーの車に乗って出発です。この日は雨だったので、レインコートで全身装備です。ヴォ市から1時間程の距離にある山へ。ホストファミリーとスミラさんとハイキングです。

			 <p>ドイツの山林は、日本のとはまた違う雰囲気でした。突如見えてきたのは、大きな崖にある洞窟。何とも迫力がありました。</p>  <p>帰路はアウトバーンで。 時速200キロに迫る高速走行は、恐怖を乗り越えて、アドレナリンが全身を駆け巡ります。</p>
17:00	帰宅	ホストファミリー宅	帰宅した後、ホストファミリーとルミキューブというボードゲームで遊びました。私は、ルールを知らなかったのですが、英語で教えてもらいながら、ルールを覚えていきました。頭脳派のゲームで楽しかったです。
20:00	夕食		

6日目 8/6 (日)

担当者：全員(古谷 晶)

時刻	行動	場所	内容
8:00	朝食	家	いつもの朝食。主にパンとハムが多いです。今日の予定を決めました。



<p>9:00</p>			<p>子供たちとゲームをしました。UNO やアングリーゲームというドイツで有名なファミリーメールをしました。ルールがわかりやすいと教えてくれました！</p> 
<p>12:00</p>	<p>牧場見学</p>	<p>Old farmer</p>	<p>Old farmer という古い牧場を再現した地元で有名な施設に行きました。昔の牧場の様子や馬などを見てきました。途中で食べたアップルパイがおいしかったです。</p>  

			
20:00	食事	レストラン	<p>少し離れたレストランで家族とディナーをしました。お肉がとてもおいしかったです。</p> 

6日目 8/6 (日)

担当者：全 員(水村 光希)

時刻	行動	場所	内容
11:00	起床 ・朝食	ホストファミリー宅	この日はみんな起きるのが遅く朝ご飯をこの時間に食べ始めました。いつも通りトーストに様々な種類のジャムやチーズ、ハムをのせて食べました。私が毎日食べていた Obazda というチーズは本当においしいです。
12:00	ミニゲーム	ホストファミリー宅	雨だったので止むまで家の中で遊ぼうということになり、ビリヤードとボーリングを合わせたゲームをしました。このゲームの道具はホストファザーのお父さんが手作りしたものだそうで50年近く使っているそうです。セバスチャン・クリスティーナチームとホストファザー・私チームで対戦をしました。私たちのチームが勝って大喜びをしました。ほかにいろいろなゲームをしました。

15:00	昼食	ホストファミリー宅	<p>ホストファザーが料理好きということもあり牛肉を赤ワインで煮込んだソースのパスタをいただきました。</p> 
15:30	団欒	ホストファミリー宅	<p>日本の文字についてファミリーが興味を持ってくれたので文章の形式について話しました。日本について質問され、私の自宅を google map で見て入間市について紹介しました。そのあと、ホストマザーが 20 歳ごろにイスラエルに留学したお話を昔のアルバムを見ながら聞きました。柿農場で働いてホームステイをしながら生活をしたと言っていました。若いうちにたくさん旅をして世界を見ておくとよいと言ってくれました。またもうすぐで帰国だからということでした。またもうすぐで帰国だからということでした。またもうすぐで帰国だからということでした。またもうすぐで帰国だからということでした。</p>
18:00	出発	シュタルンベルク湖	<p>お家から車で 20 分弱の距離にあるシュタルンベルク湖へ向かいました。18 時から出かけることができるのは、この時間でもなお明るいヨーロッパであるからこそだと思いました。ちなみにこのときすごく寒かったので日本で冬に着るような上着を貸してもらいました。湖の周りはお金持ちの人が住むらしく、プライベートゾーンを借りるためにお金を払っていつも 6 月ぐらいから湖水浴をしているそうですがあいにくこの日は寒かったので水辺で遊んだり散歩したりしました。水を触ってみると温かく、ファミリーはネットで常に水温を調べていて、この日は 23 度だったそうです。</p> 

19:30	夕食	レストラン	<p>湖のそばのレストランで食べました。食肉店を営むオーナーは知り合いだそうでバイエルン地方の伝統的な料理をいただきました。子豚と Knödel (パンかジャガイモの団子状のもの) と Sauerkraut (キャベツの酢漬け) はお腹いっぱいになる量でしたがおいしかったので完食してしまいました。自分でドイツ語で注文させてもらいました。</p> 
21:30	帰宅	ホストファミリー宅	<p>世界で一番おいしいとホストブラザーがいつも言っていたアイスを食べました。ベリーだけでもたくさん種類があったり、日本にはなかなかない味ばかりでとてもおいしかったです。</p> 

7日目 8/7 (月)

担当者：全 員 (伊藤 望)

時刻	行動	場所	内容
8:00	起床&朝食	ホストファミリー宅	朝はパン！ホストマザーが焼いてくれたものです！売っている物みたい！おいしい！時間なくて写真撮るの忘れた～！！
9:15	集合	スクールバスバス停	集合場所へ着くとなんだかいつもより人が多い気が…。なんと今日はみきちちゃんの家族も全員一緒に参加するそうです！

9:30	出発		<p>全員（20人いないくらい）が乗るには広すぎるバスへと乗り込み、出発です。</p> <p>目的地へ着くまで、折り紙をしたり、仮眠をとったりなどして過ごしました。</p> <p>そうこうしているうちに目の前に大きな山が…！！</p>  <p>広い道路に突然現れたその山々の迫力に圧倒されました！！</p>
11:30	到着&昼食	ミッテンヴァルト・ボルツナーマルクト	<p>到着した時間はちょうどお昼時でみんなお腹が空いていたので、園内を見て回るより先に昼食です！</p> <p>私は店頭の屋台でも売っていた豚肉とパンのものにしました。（名前はわからない！！）</p>  <p>他にはホットドック？や、チキンの丸焼き（1/4だけどすごく大きい！！）などを食べている人もいました。あとラドラーも頼みました！</p> <p>お昼からビールです！笑</p>
13:00	自由行動		<p>自由行動開始です！</p> <p>まず奥のほうにあったお酒のお店に入りました！</p> <p>いろんな種類のお酒がたくさん売ってました！</p> <p>お土産でいくつかお酒を買いました。</p>

			 <p>この中には度数が 50 を超えるものもあります。飲めるかな…笑</p> <p>通りの端まで見た後に、お土産を買いに、スーパーへ。チョコレートの種類がたくさんあってみんなで爆買いしました！</p>  <p>リュックよりも重い…。笑</p> <p>本当はこの後ミニゴルフの予定でしたが、閉園日だったので、ヴォ市へ戻ります…得意じゃないけどやりたかったな～残念！！</p>
16:00	帰路		<p>帰りはみんな疲れていて、爆睡でした笑</p>
17:30 頃		<p>ホストファミリー宅</p>	<p>ホストファザーとマザーと 3 人でティーパーティーをしました！</p>  <p>なんとこのケーキもホストマザーの手作りなんです！！すごくおいしくてあっという間に完食です！</p>

18:30	お別れ会の準備	レストラン・フレサライ	入間の青少年でお別れ会の準備です！ みんなで折った鶴や手裏剣などを飾ったりお茶の準備をしたりと、大忙しです！！
19:00	お別れ会		<p>いよいよお別れ会スタートです。 出発前に民族衣装で来てほしいとお願いをしたので、3人ともそれで来てくれました！！</p> <p>司会でほとんど前にいてお肉は完食できなかったです…</p> <p>レクではみんなで考えた、2人羽織と書道披露とジェスチャーゲームを行いました。 参加型のはヴォ市の子たちも参加してくれて良かった！！</p>  <p>そして皆さんから、抱えきれないくらいのお土産をいただきました！ 大きなビールのジョッキももらいました！ 帰ってから使うのが楽しみ～♪</p>
22:30 頃	終了&帰宅	ホストファミリー宅	<p>予定時間を大幅に過ぎていましたが、お別れ会は和気藹々と楽しく、和やかに過ごせました。</p> <p>明日は帰国です。 寂しいけれど忘れ物がないように荷物をつめます…</p> <p>あっという間だ。 もう今は帰りたくないな～…</p>

8日目 8/8 (火)

担当者：佐藤 達哉

時刻	行動	場所	内容
9:10	集合	ヴォ市市街地	<p>ヴォ市のメインストリートで最後のショッピングの時間です。 美しく華やかなヴォ市の街並みも、このときばかりは、少し寂しく朝日に照らされているように見えました。</p>

			私は、4日目に民族衣装試着でお世話になった、フィッシャーを再び訪ね、民族衣装を買いました。私はここで、手持ちのお金のほとんどを使い果たしました。
10:30		市役所	<p>ハイリングレヒナー第一市長と我々訪問団とで、議場で対談しました。各自、今回の訪問で学んだことを、第一市長に報告しました。</p> <p>その後、市長執務室に招かれました。中央の台座には、万燈祭りの提灯が飾られていました。</p>
			
	出発		ヴォ市でお世話になった方々とお別れの挨拶を交わし、バスでミュンヘン空港に出発です。
	離陸	ミュンヘン空港 離陸	<p>ミュンヘン空港到着後、ビアガーデンでドイツ最後の食事をいただきました。</p>
			 <p>その後、飛行機に搭乗、12時間の長い帰路の始まりです。</p>

9日目 8/9 (水)

担当者:全 員(水村 光希)

時刻	行動	場所	内容
10:50	到着	羽田空港	帰国。日本に帰ってきてみんなで暑さに驚いていました。
13:00	出発	羽田空港	入間市役所へ向かいました。私は飛行機の中でしっかり眠ることができなかったのでバスの中で寝ました。途中サービスエリアでみんなの分のアイスを買ってきてくださり疲れがとびました。
15:00	到着	入間市役所	交流協会の方、職員の方々や青少年の保護者の方が迎えてくださいました。安心すると同時に日本に帰ってきたのだなと改めて実感しました。